令和７年度 第３回 米原市地域公共交通活性化協議会 次第

日時：令和８年３月 17 日（火）10 時 00 分～
場所：米原市役所　３階会議室３ＡＢ

１　開会

２　あいさつ

３　協議事項
協議第１号　乗合タクシー停留所の新設について（２箇所）　資料１

４　報告事項
報告第１号　乗合タクシーまいちゃん号の運行最適化に関する基本方針について　資料２
・現在の運行状況について
・「デマンド型乗合タクシーの利用者特性および生活の質への影響に関する研究」について
・乗合タクシーまいちゃん号の運行最適化に関する基本方針について

５　その他

６　閉会

令和７年度　米原市地域公共交通活性化協議会　委員名簿

（敬称略）

1	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局	首席運輸企画専門官	喜多畑　敦嗣
2	滋賀県土木交通部交通戦略課	参事	福島　森
3	滋賀県長浜土木事務所	次長	高木　克久
4	米原警察署交通課	課長	濱　具視
5	米原市自治会連絡協議会	副会長	中野　茂弘
6	長浜米原しょうがい者自立支援協議会	副会長	美濃部　裕道
7	公益社団法人米原市シルバー人材センター	理事長	中川　雅晴
8	米原市社会福祉協議会 協働推進課	課長	村山　善信
9	湖国バス株式会社	取締役業務部長	北村　真治
10	近江タクシー株式会社	取締役業務部長	塚田　真司
11	一般社団法人滋賀県バス協会	専務理事	野村　義明
12	一般社団法人滋賀県タクシー協会	専務理事	松尾　武文
13	私鉄滋賀県協議会	幹事	粂　隆太郎
14	西日本旅客鉄道株式会社 京滋支社地域共生室	室長	池田　奈津子
15	近江鉄道株式会社 鉄道部運輸課	課長	宮崎　直也
16	米原市商工会	会長	奥村　善彦
17	一般社団法人びわ湖の素 DMO	副代表理事	大澤　健
18	米原市立柏原小学校	校長	庄　和司
19	近畿大学　理工学部	教授	柳原　崇男
20	公募市民		岡田　友美
21	公募市民		西林　正夫
22	米原市市民部	部長	坂　仁美

【事務局】

市民部地域振興課	課長	松村　英香
	課長補佐	大塚　祐司
	主任	安達　晶子

資料１

協議第１号　乗合タクシー停留所の新設について（２箇所）

協議の概要

〇乗合タクシー停留所の新設について（２箇所）についての協議です。

〇１箇所目については、ドラッグストア「ゲンキー杉澤店」への停留所の新設です。

〇近年、ドラッグストアは、生鮮食品や総菜などの品ぞろえが充実している店舗が多く、高齢者を含め不特定多数の市民が生活のために必要とする施設と考えられ、停留所を新設するものです。

〇２箇所目は、自治会からの要望に基づき、曲谷地先にあるコミュニティ施設「MAGATANIA（石臼荘）」に新たに停留所を設置するものです。

〇これら２箇所の停留所の新設に当たっては、各施設の協力を得て、敷地内に停留所を設置することで道路交通の安全を確保します。

１　乗合タクシーの停留所の新設について（２箇所）

①不特定多数の市民が生活のために必要とする施設等について、新たに停留所を設置するもの。

１箇所目

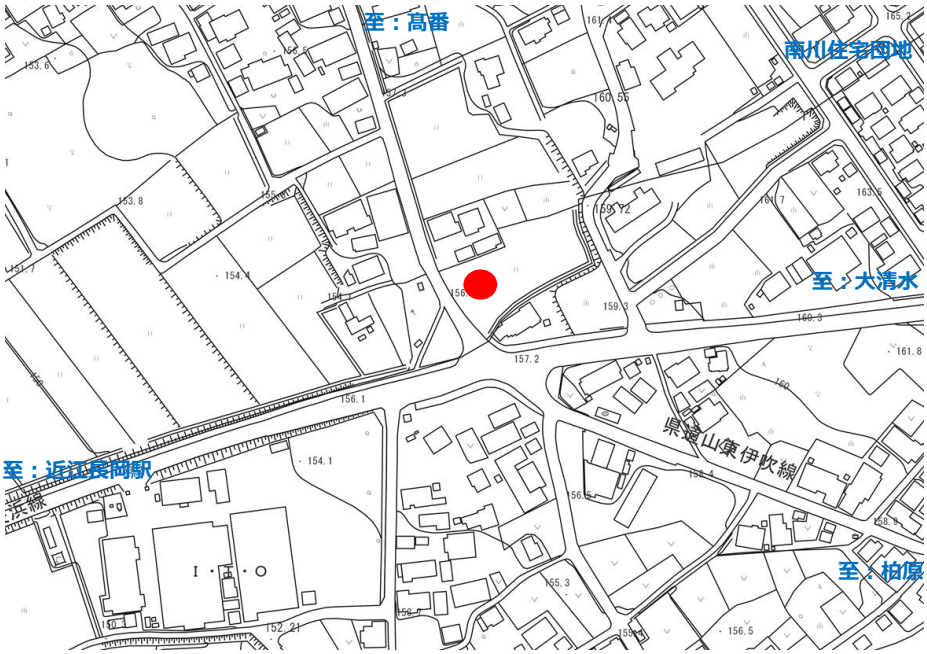
〇エ リ ア　　杉澤・柏原エリア

〇停留場所　　ゲンキ―杉澤店（米原市杉澤地先）

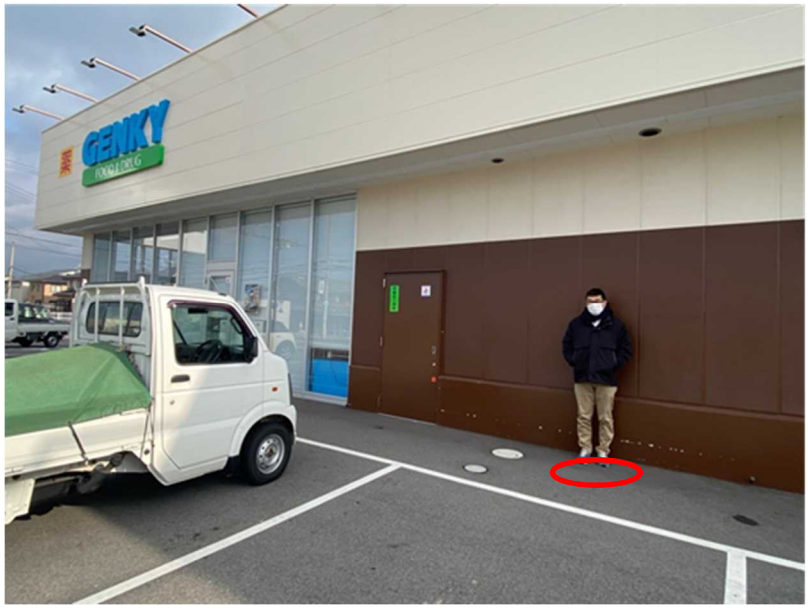
〇停留所名　　杉澤－６

〇運用開始　　令和８年４月 23 日

【位置】



【現場写真】※現在建築工事中のため他店における設置箇所イメージです。



補足

当該箇所は、杉澤地先に建設中のドラッグストア「ゲンキー杉澤店」の敷地内の箇所で、一般車両の駐車が比較的少ない箇所に停留所を設置します。

②周辺自治会からの要望に基づき、新たに停留所を設置するもの。

２箇所目

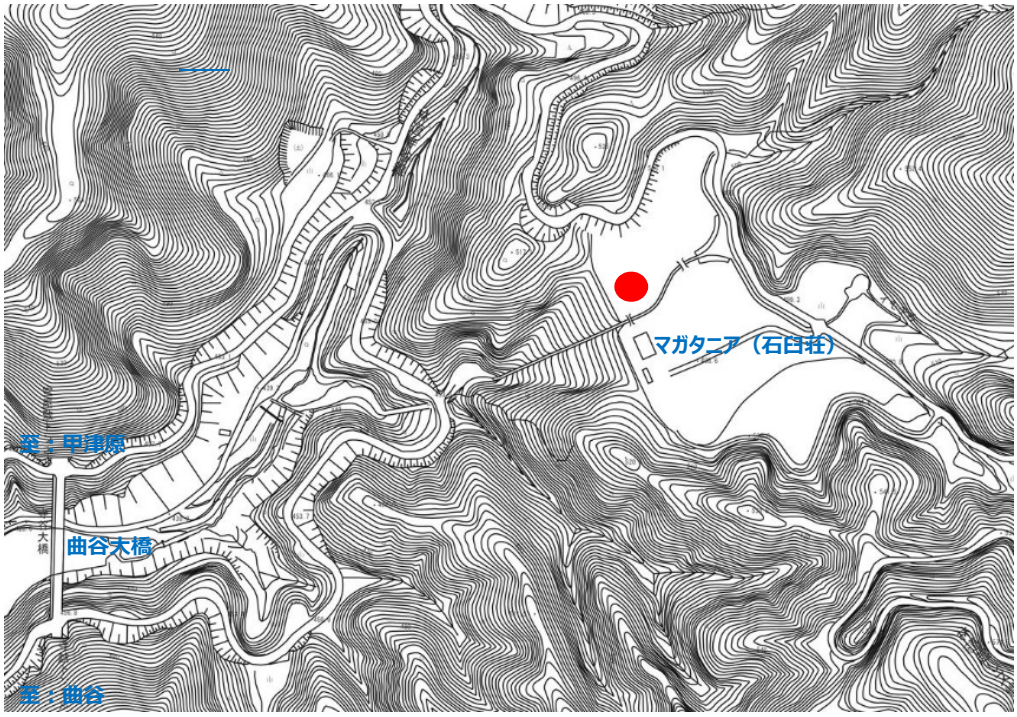
〇エ リ ア　　伊吹北部エリア

〇停留場所　　マガタニア（石臼荘）（米原市曲谷）

〇停留所名　　曲谷－４

〇運用開始　　令和８年４月１日

【位置】



【現場写真】

補足

当該箇所は、曲谷地先にある、コミュニティ施設「MAGATANIA（石臼荘）」の敷地内の箇所で、車両の駐車がない箇所に停留所を設置します。

報告第１号　乗合タクシーまいちゃん号の運行最適化に関する基本方針について

資料２

乗合タクシーまいちゃん号の運行区域

・乗合タクシー（デマンド区域運行）
市全域（西地域、東地域）

西地域（11エリア）
米原共通エリア、多良・朝妻筑摩エリア、磯エリア、
米原・梅ヶ原エリア、息郷・醒井エリア
近江共通エリア、寺倉・西円寺・岩脇エリア、舟崎・長沢エリア、
飯・世継エリア、多和田・能登瀬・日光寺エリア

東地域（8エリア）
山東共通エリア、大原エリア、山東西エリア、杉澤・柏原エリア、
伊吹共通エリア、弥高・藤川エリア、東草野エリア、
上板並・小泉エリア

※停留所間隔による交通空白地なし
※停留所が近くにあっても停留所まで歩いていくことが困難な高齢者等が存在
＜要支援者空白＞

乗合タクシーまいちゃん号　運行概要

【使用する車両】
- 小型タクシー(乗客数：４人)

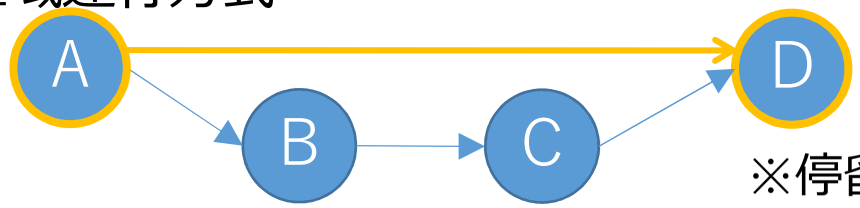
【運行日】
- 年中無休

【利用料金】
- 大人：８００円　こども：４００円
- 障がい者等：４００円
  （市民等割引パスポートによる割引あり）

※支払方法は、現金またはPayPay決済

【運行時間帯】
- ６時台～19時台の毎時０分および30分の30分間隔で運行
  ※伊吹北部と関ケ原エリアを除く。

【運行方式】
- 区域運行方式

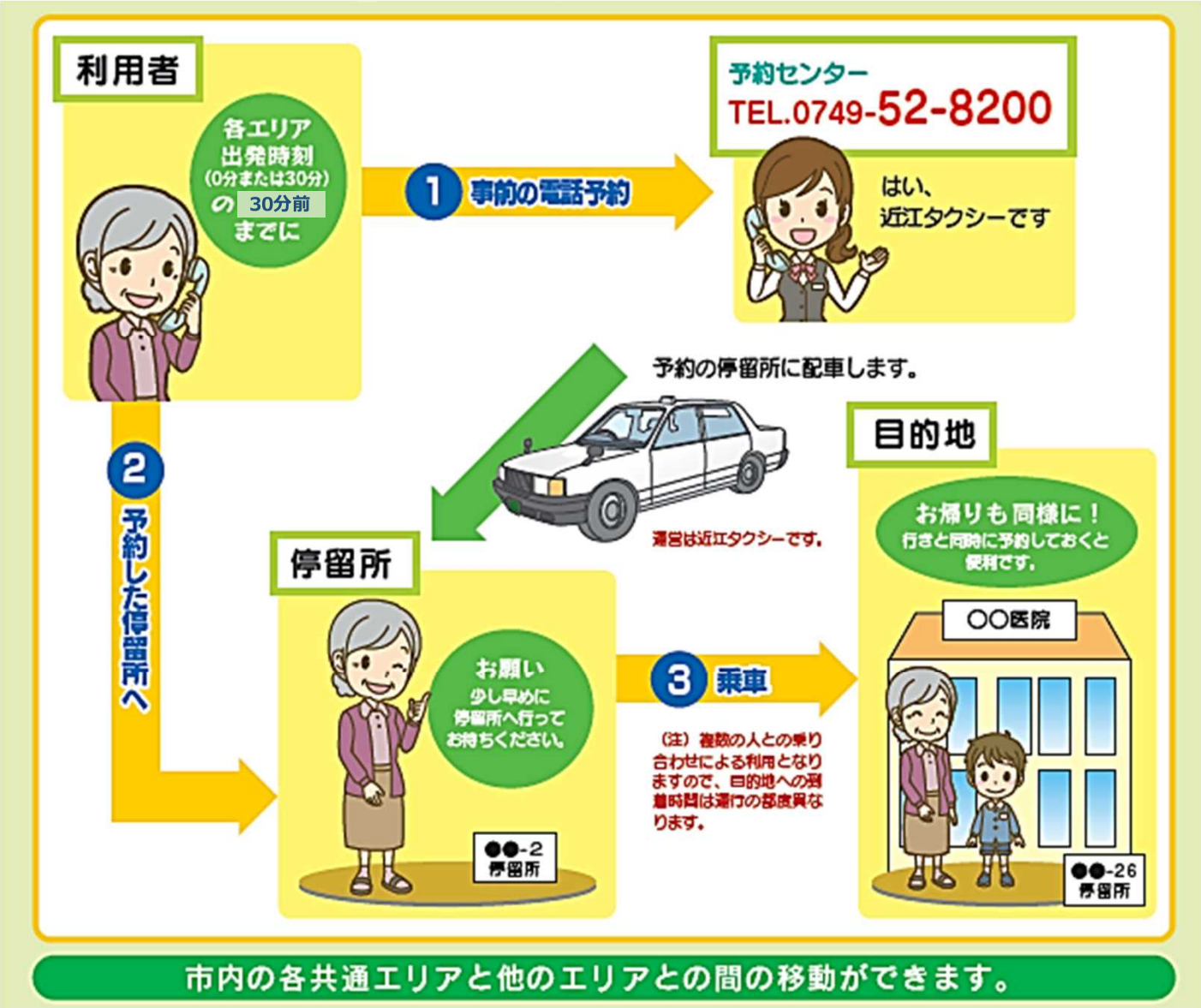


※停留所は約560箇所

市民等割引パスポート		
大人(通勤者含む)	1乗車 500円	300円引
高齢者(満70歳以上)	300円	500円引
中学生・高校生	300円	500円引
妊婦	300円	500円引
こども	250円	150円引
障がい者等・介添人	150円	250円引
【乗合予約の場合】（上記の半額）		
大人(通勤者含む)	250円	550円引
高齢者(満70歳以上)	150円	650円引
中学生・高校生	150円	650円引
妊婦	150円	650円引
こども	130円	270円引

予約状況に応じて運行ルートが変動するシステムで、予約のあった停留所間のみを最短距離で結ぶ。

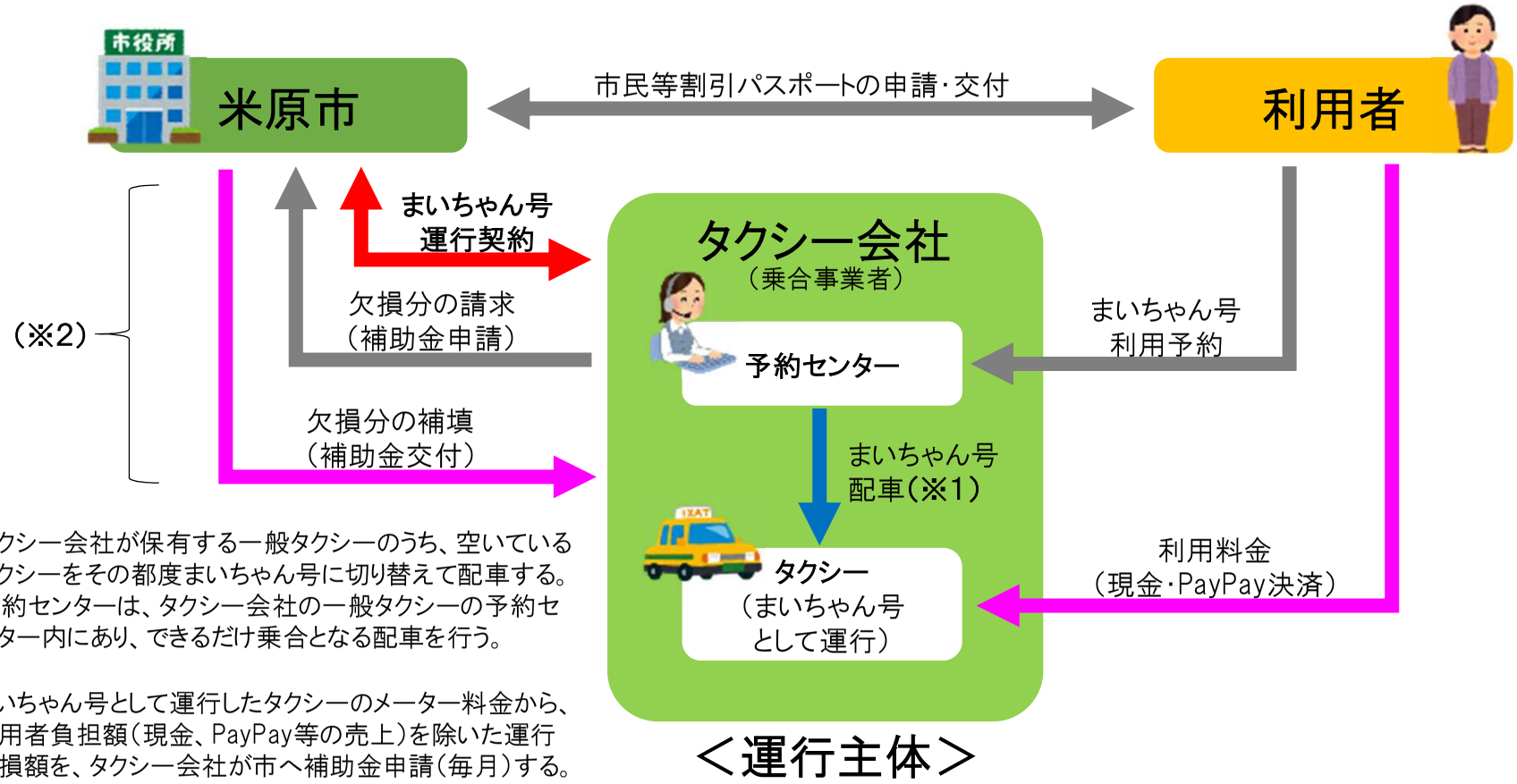
乗合タクシーまいちゃん号　運行概要



- ●事前登録は不要
- ●予約が必要
  - ・電話
  - ・ＦＡＸ
  - ・予約システム
- ●予約は利用する便の出発時刻の**30分前**までに
- ●朝９時までの便の予約は**前日夜21時**までに
- ●予約後に利用を中止する場合は速やかに連絡を
- ●帰りの便も予約も行きと同時に可能

乗合タクシーまいちゃん号　運営体制・キャッシュフロー等

市は、タクシー会社と乗合タクシーまいちゃん号の運行に関する契約を結び、まいちゃん号として運行された際のメーター料金から、利用者負担分を除いた運行欠損額を補助金で補填する。（毎月の申請・実績報告）
運行主体として、予約受付、配車、運行などはタクシー会社が実施する。



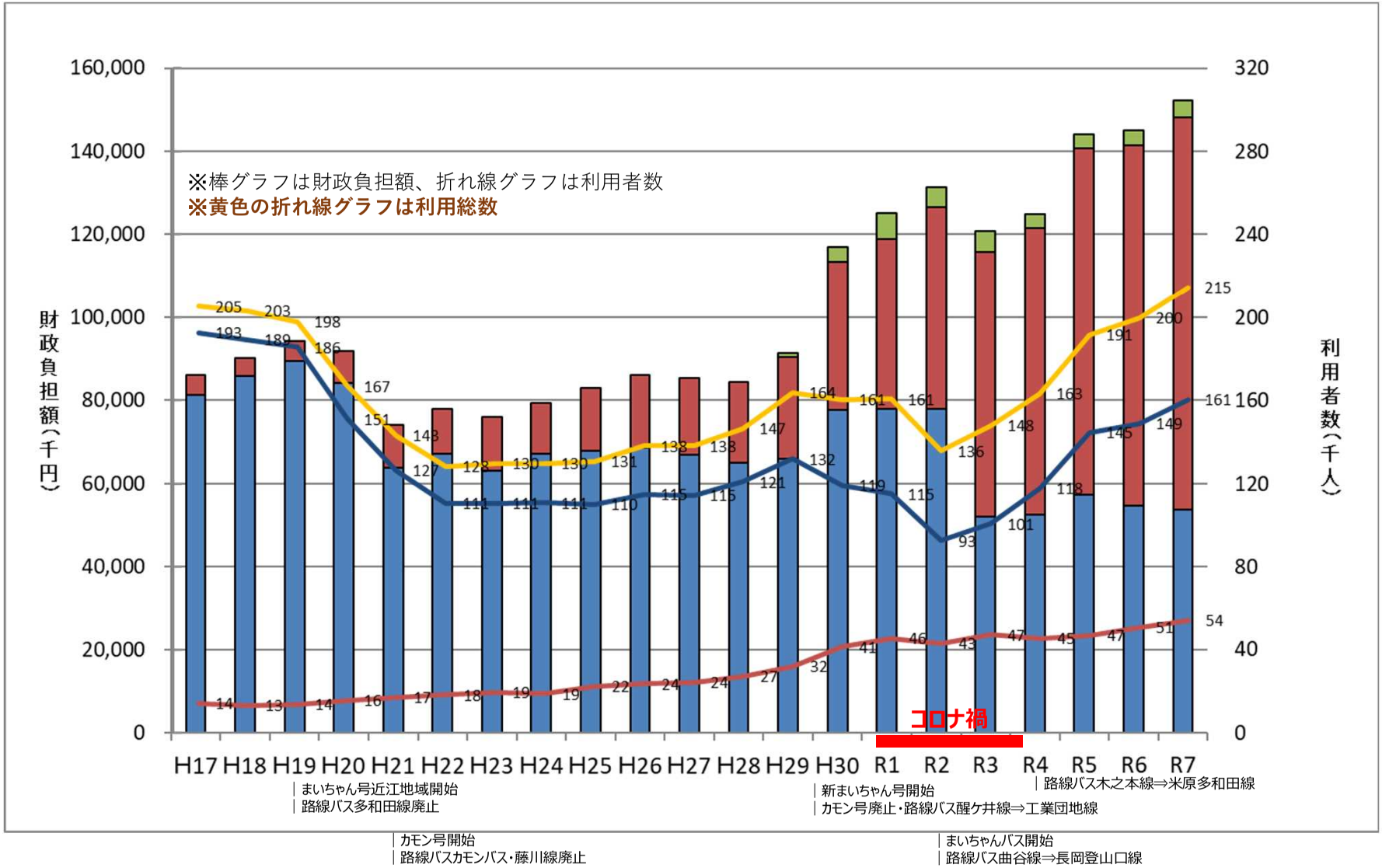
（※1）タクシー会社が保有する一般タクシーのうち、空いているタクシーをその都度まいちゃん号に切り替えて配車する。予約センターは、タクシー会社の一般タクシーの予約センター内にあり、できるだけ乗合となる配車を行う。

（※2）まいちゃん号として運行したタクシーのメーター料金から、利用者負担額（現金、PayPay等の売上）を除いた運行欠損額を、タクシー会社が市へ補助金申請（毎月）する。

コミュニティバス・乗合タクシーの利用者数と財政負担額の推移

- 乗合タクシー（まいちゃん号・まいちゃんバス）
- 路線バス
- タクシー助成

【令和８年度予算額（案）】
コミュニティバス：60,600千円
乗合タクシー：104,000千円
タクシー助成：4,500千円
※（歳入）県補助金：17,340千円



乗合タクシーのニーズについて

- まいちゃん号はより多くの様々なニーズに応えられるよう制度設計しています。
- 特に利用が多いのは、ほかに交通手段のない75歳以上の高齢者の通院・買物目的となっています。
- まいちゃん号利用者の75%が女性であること、75～79歳の女性の免許保有率が14.1%であることから、運転免許を持たない方の日常生活の移動を確保していると考えられます。

※ただし、55歳～59歳の女性の免許保有率74.7%

図　まいちゃん号利用目的

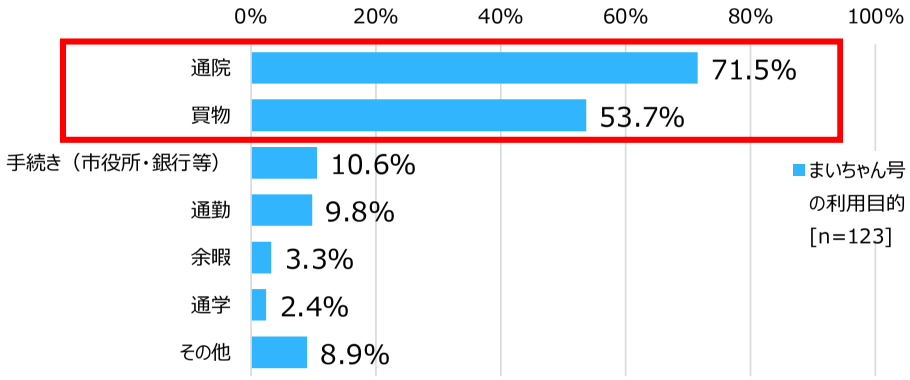


図　まいちゃん号利用理由

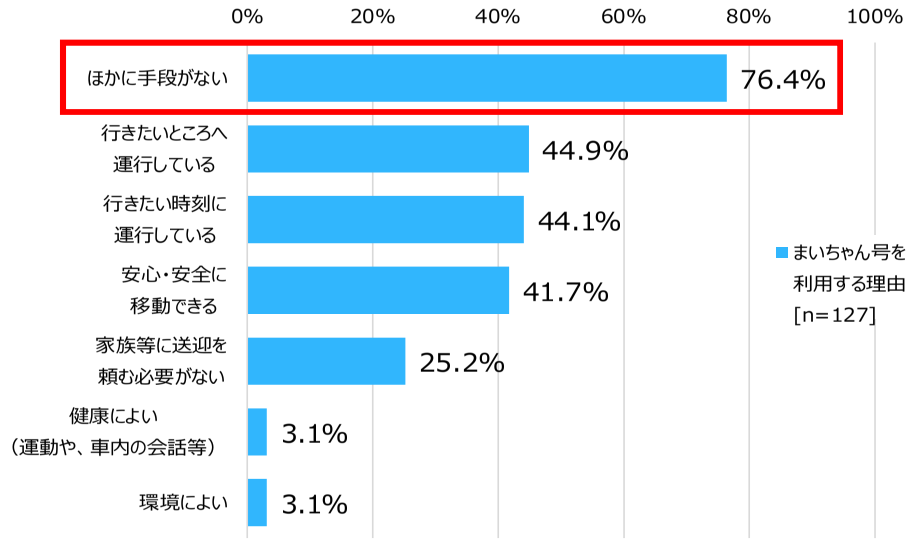
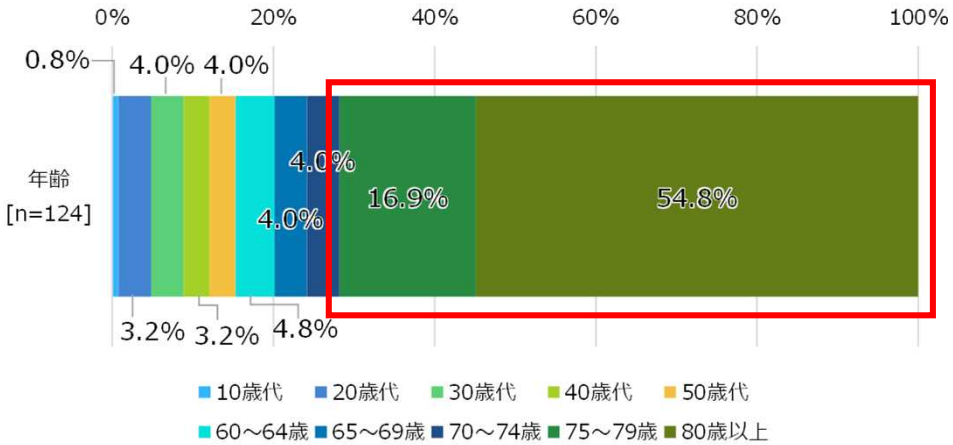


図　まいちゃん号利用者年齢



出展：米原市地域公共交通計画【参考資料編】

乗合タクシーまいちゃん号の運行最適化に関する基本方針について

1 現状

まいちゃん号は、デマンド型（完全予約制）の乗合タクシーで、特に高齢者の通院・買物目的での利用が多く、ほかに交通手段を持たない高齢者の日常生活における移動手段を確保する重要な役割を担っています。

2 課題

○運行経費の増加

利用者の増加とともに運行経費が増加しており、利用者数を減らすことなく（高齢者の日常生活における移動手段を確保しながら）、運行経費をいかに抑制するかが課題となっています。

年度	利用者数	運行負担額(補助金額)	備考
令和6年度	49,618人	75,111千円	実績
令和7年度	56,000人	98,000千円	4-12月分実績、1-3月分予測値
令和8年度	63,000人	108,484千円	4-3月分予測値

○運行効率の限界

現在は人手による配車を行っています。そのため、同一時刻に同一方面への予約が重なった際、複数の停留所を順次経由する過程で、予約時刻から10分程度の遅延が発生する場合があります。また、予約確定後に配車ルートの検討を行う運用となっているため、到着時間を事前に利用者へ伝えることができません。

※乗合タクシーの台数は平均で約10台

乗合タクシーまいちゃん号の運行最適化に関する基本方針について

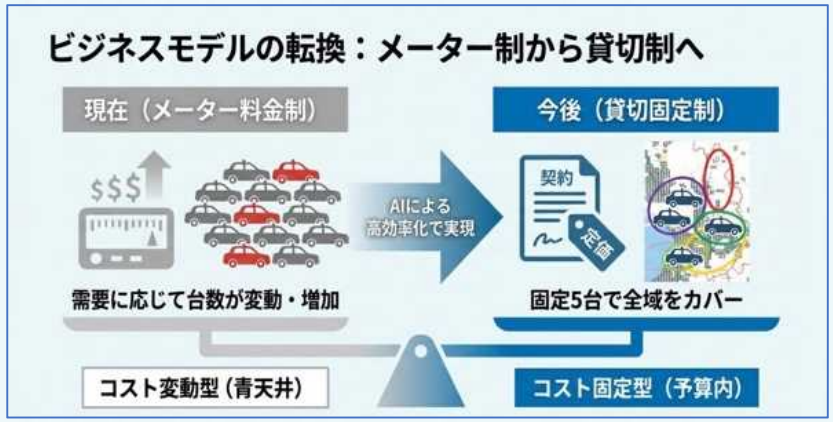
3 基本方針

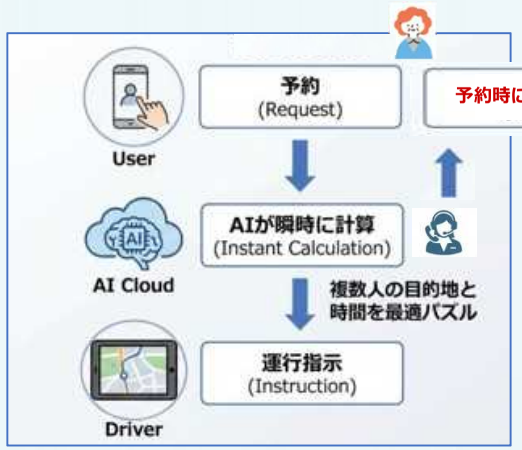
○ビジネスモデルの転換

乗合タクシーまいちゃん号の運行方法は極力変更せず、配車システムとして**AIオンデマンド方式**※を導入します。
また、運行事業者との運行経費精算方法をタクシーメーター方式から**車両貸切方式**に変更します。

○AI配車による運行効率化

予約時に瞬時にルートを計算し、その場（電話予約の場合はオペレーター経由、web予約の場合はweb画面）で乗車時刻の伝達が可能です。





※AIオンデマンド方式
民間事業者が展開する乗合オンデマンド交通サービスです。停留所間をAIが最適ルートで配車し、高齢者の外出支援や買い物、通院を支えます。全国の80自治体（令和7年7月現在）で公共交通の補完として導入されています。

4 令和８年度予算 コミュニティタクシー運行対策費補助金104,000千円

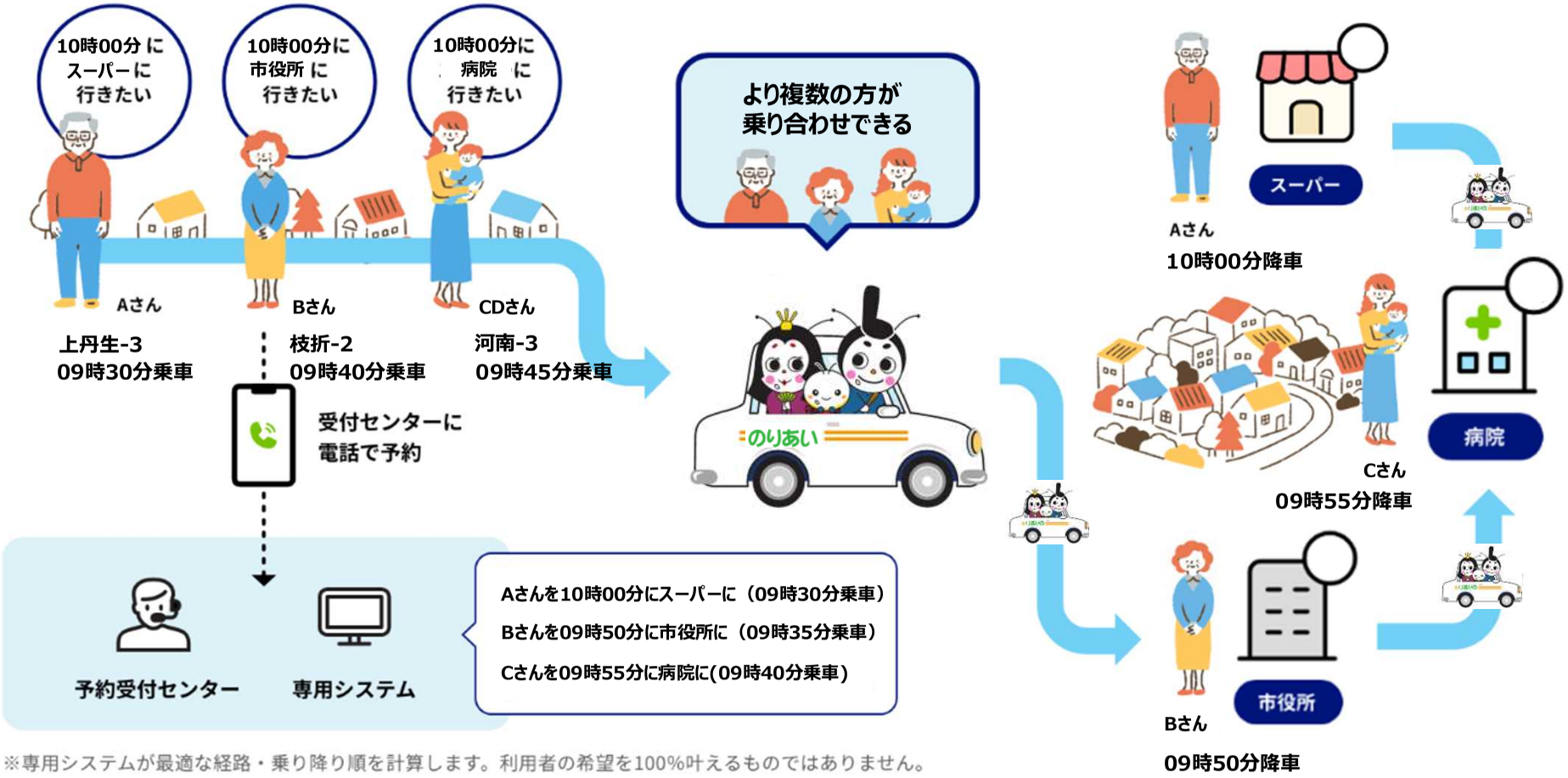
内訳

- **令和８年４月分から令和９年１月分まで**
  現行システムで積算 80,600千円（令和7年度比約12%増）
- **令和９年２月・３月分**
  新システムで積算 23,400千円
  ※新システム移行に必要な初期費用は、国庫補助金の交付対象（運行事業者が事業主体）
  （地域公共交通確保維持改善事業費補助金：交通空白解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト）

令和9年度の運行負担額は
約9,000万円
約2,200万円の抑制
「貸切固定制」×「AI高効率配車」
＝車両台数削減（10台→5台）とコスト固定化
チョイソコ ×

5 AI配車のイメージ

車両貸切制、AI高効率配車、予約時に乗車時間を伝達することができるため、現状よりも少ない台数で運行が可能となります。



※専用システムが最適な経路・乗り降り順を計算します。利用者の希望を100%叶えるものではありません。

6 効果

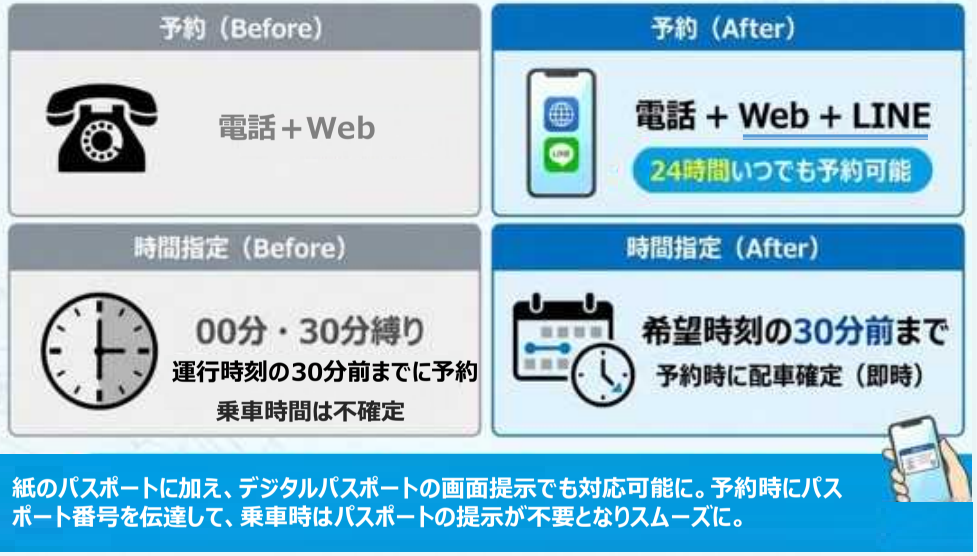
○乗車時間の事前確定

予約時に乗車時間が確定するため、停留所での待ち時間が減少します。
利用者の不安解消と効率的配車が両立します。

○事務削減

パスポートの登録から事業者の実績報告までを同一システム上で一元管理することで、市および事業者における事務作業時間の削減が図れます。
また、利用者は降車時のパスポート提示が不要となり、利便性が向上します。

○利用者利便性の向上



7 導入スケジュール

乗合タクシーまいちゃん号の運行区域

変更検討箇所

・乗合タクシー（デマンド区域運行）
市全域（西地域、東地域）

西地域（11エリア）
米原共通エリア、多良・朝妻筑摩エリア、磯エリア、
米原・梅ヶ原エリア、息郷・醒井エリア
近江共通エリア、寺倉・西円寺・岩脇エリア、舟崎・長沢エリア、
飯・世継エリア、多和田・能登瀬・日光寺エリア

東地域（8エリア）
山東共通エリア、大原エリア、山東西エリア、杉澤・柏原エリア、
伊吹共通エリア、弥高・藤川エリア、東草野エリア、
上板並・小泉エリア

※停留所間隔による交通空白地なし
※停留所が近くにあっても停留所まで歩いていくことが困難な高齢者等が存在
＜要支援者空白＞

乗合タクシーまいちゃん号　運行概要

変更検討箇所

【使用する車両】
- 小型タクシー(乗客数：４人)

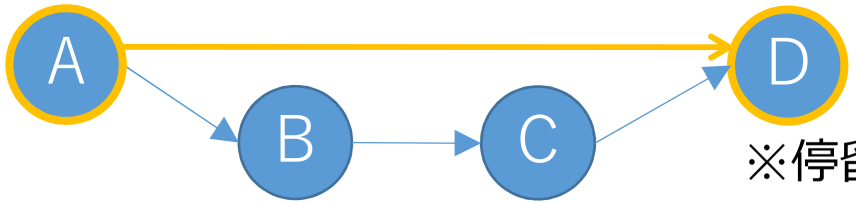
【運行日】
- 年中無休

【利用料金】
- 大人：８００円　こども：４００円
- 障がい者等：４００円
  （市民等割引パスポートによる割引あり）

※支払方法は、現金またはPayPay決済

【運行時間帯】
- ６時台～19時台の毎時０分および30分の30分間隔で運行
  ※伊吹北部と関ケ原エリアを除く。

【運行方式】
- 区域運行方式



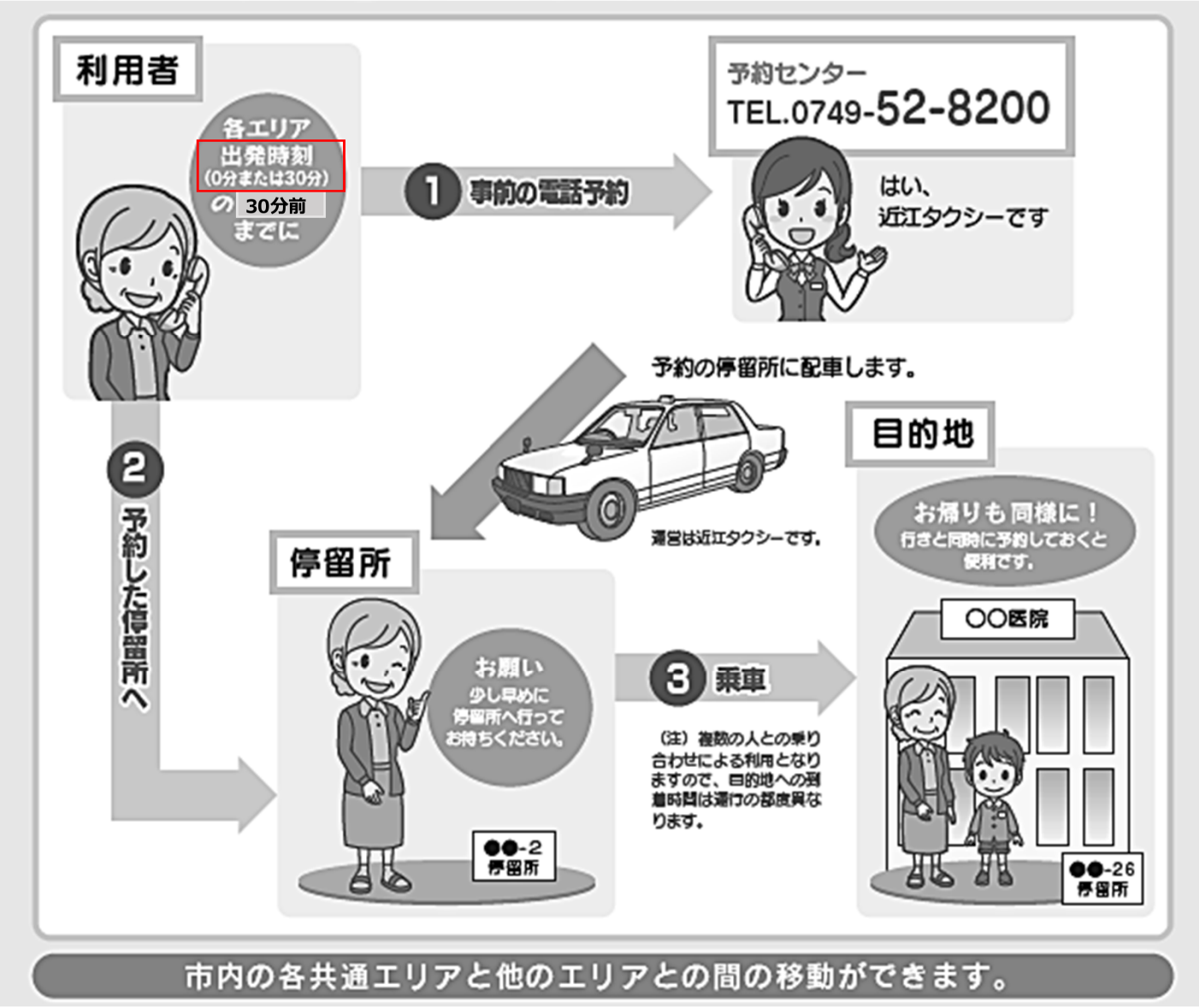
※停留所は約560箇所

市民等割引パスポート		
大人(通勤者含む)	1乗車 500円	300円引
高齢者(満70歳以上)	300円	500円引
中学生・高校生	300円	500円引
妊婦	300円	500円引
こども	250円	150円引
障がい者等・介添人	150円	250円引
【乗合予約の場合】（上記の半額）		
大人(通勤者含む)	250円	550円引
高齢者(満70歳以上)	150円	650円引
中学生・高校生	150円	650円引
妊婦	150円	650円引
こども	130円	270円引

予約状況に応じて運行ルートが変動するシステムで、予約のあった停留所間のみを最短距離で結ぶ。

乗合タクシーまいちゃん号　運行概要

変更検討箇所



- 事前登録は不要
- 予約が必要
  - ・電話
  - ・ＦＡＸ
  - ・予約システム
- 予約は利用する便の出発時刻の**30分前**までに
- 朝９時までの便の予約は**前日夜21時**までに
- 予約後に利用を中止する場合は速やかに連絡を
- 帰りの便も予約も行きと同時に可能